

# 好奇心ガール 今98歳

報道カメラマン 笹本 恒子

2012年12月4日現在

2012年7月14日  
朝日新聞  
アサヒコム

笹本 恒子(ささもと つねこ、1914年9月1日 - )は、日本の写真家。一般に「女性報道写真家第一号」とされる。肖像写真も得意とする。2011年に「好奇心ガール、いま97歳」刊行。

東京品川区出身。

高等専門学校の家政科に通うも、絵の勉強に専念したかったため中退。その後、絵の研究所(父親には内緒で)および洋裁学校に通った。

戦前、女性報道写真家がいなかった頃、東京日日新聞(現在の毎日新聞)の挿絵のアルバイト(社会面のカット)として活躍後、東京日日新聞・社会部長の小坂新夫(笹本が子供のころ、笹本家の離れを借りて住んでいた)にすすめられ、(1939年に仮入社し、母親の病気を理由とする10か月の休職ののち)、1940年(昭和15年)4月に財団法人・写真協会(新聞記者・写真家の林謙一(1906年-)を中心に設立された内閣情報部による国策機関。写真週報の編集なども担当)に入り、女性報道写真家第1号となる。「いろいろな賞状の授与式や除幕式などの催事、海外使節団の動向、著名人や文化人の活動などを海外に紹介する」仕事を行った。国内で起こった出来事を世界に配信したが、1941年のはじめに、兄からの厳しい反対および病気(脚気)のため同協会を退職する。



## 報道写真家・笹本恒子さん 肉食女子はワインが大好き

日本で最初の女性報道写真家は御年97歳。本の執筆に講演にと走り回る。(2012年7月14日 現在)

起床は午前5時。まずNHKの英会話番組を見て頭をウォーミングアップする。続いて「みんなの体操」を見ながら体操するのが日課だ。「生前、母が『腰が痛い』と言ってラジオ体操をしていました。でも、私、スポーツが好きで、テニスをしたりボートをこいだりしてたものですから、そんな母を見て『ラジオ体操なんて!』とバカにしておりましたのよ」

ところが、5年前、脊柱管狭窄症(せきちゅうかんきょうさくしょう)になった。ベッドから起きるのもつらくなったのがきっかけで、体操するようになったという。ちなみにNHKのラジオ体操は1928年の放送開始で「私が子どもの頃はまだございませんでしたわ……」。

食事は腹八分目を心がけているが肉食中心。「年をとったからこそお肉をしっかりいただかないと。野菜やお豆腐ばかりでは力が出ません」。そう語る「肉食女子」は特に脂身が好き。牛肉なら霜降り、トンカツならヒレよりロースを好む。

夕食は主食をとらずにおかずだけ。30年来、欠かさないのは1杯の赤ワインを飲むことだ。貧血になり医師にすすめられてからの習慣だという。いまではワインセラーを持つほどのワイン好きだが「酔うのは嫌い」。2杯以上飲むことはない。

(朝日新聞 アサヒコム 文・大嶋辰男 写真・山本倫子)